



トライエスプログラム®

株式会社オリエンタル観光 本社営業所

2025年 6月度 教育研修記録簿

作成者：株式会社アスア 宮田 雅史

1.実施概要

- 開催日 : 2025年 6月17日(火)
- 開催時間 : 14時00分 ~ 22時00分
- 開催場所 : 2階会議室
- 実施者 : 株式会社アスア 宮田 雅史
- 参加状況 : 9名/11名 (参加率: 81.8% : 別紙参加者リスト参照)
- 安全12項目 :
- 教育区分 : **安全** 環境 労務 その他 (法定教育⑥運行路線・経路における道路及び 交通の状)

2.目標と進捗

■ 目標

- ① ミーティング参加率100% (欠席者 フォロー含む)
- ② 走行管理表の記入・提出100%
- ③ 安全教育の仕組みづくり

■ 進捗

No.	目標や課題		対応方法および進捗状況
①	目標	ミーティング参加率100% (欠席者 フォロー含む)	【出席率】 6月度MTG出席率: 9/11人 欠席者: 無し 【対応方法】 ・ ミーティング周知ポスターの提示と声掛けと時間割の活用 ・ ミーティング当日の参加状況と管理 ・ ミーティング欠席者フォロー実施 →横急運輸のミーティング日に参加、参加出来ない場合自社フォロー
	課題	・ 参加状況の整理 (声かけや周知) ・ 欠席者フォロー体制の構築	
②	目標	走行管理表の記入・提出100%	・ 2024年4月度分より走行管理表の記入開始 ・ 車両担当者の設定 (車番ごとに車両担当責任者を決定) ⇒出席リストに記載 【2025年4月度記入率】 提出率: 100% ・ 燃費記入: 100%、月間燃費: 93.3% ・ 目標燃費: 20.0%、コメント: 20.0%
	課題	・ 走行管理表の記入・提出率100% ・ 運用ルールの構築	
③	目標	安全教育の仕組みづくり	・ 全員が意欲的にミーティングに参加できる環境を構築する →ミーティングへの参加の呼びかけや目的の共有 ・ 乗務員ミーティング内でのコメントを管理者ミーティングにて共有 →優先順位付けやフィードバック方法などを確立していく
	課題	・ ミーティング出席率 ・ ボトムアップとフィードバック	

3.乗務員ミーティング

■ 議題テーマ：「内輪差・オーバーハング（実地）」

- ① 走行管理表の記入状況
- ② 燃費推移確認
- ③ 事故推移・事故共有
- ④ 前回の復習（ゆっくり発進・ゆっくり停止）
- ⑤ 今回のポイント（内輪差）
- ⑥ 法定教育項目⑥運行経路・経路における交通の状況

■ 今回のポイント

- ・実車を用いて停留所接車の実技を実施（内輪差・オーバーハングなどを確認）
- ・道路幅や停留所幅などを把握し、無理に寄せすぎないことも重要
- ・安全な運行を行うために決められた運行経路の道路情報やヒヤリハット情報など事前に把握しておくことが重要



項目6 運行路線・経路における道路及び交通の状況

指導及び監督指針

安全な運行を行うためには、運行路線・経路の道路及び交通の状況について事前に把握を要し、把握しておくことが重要であることを認識させよう。

● **運行路線・経路における道路・交通情報の把握**

運行路線又は運行経路の工事状況等の道路情報、交通規制等の交通情報、気象状況、所要時間の目安などの **道路・交通情報** を把握しておくことが重要です。

通行情報はあるかな？
所通しそうな場所はどこかな？
今日の天気は雨れるかな？

● 公共交通機関であるバス運行は、**道路・交通情報** を把握しておくことが必要です。

● 特に駅前・バス停は、運行中に危険が潜む場所があることから、道路・交通情報、気象状況、所要時間の目安などの **道路・交通情報** を把握しておくことが重要です。

情報

道路交通の状況

気象状況

■ 参加者コメント（抜粋）

- ・雨の日は歩行者の傘が昔より大きくなっているのですれ違い時や周囲の確認ですごい気を使うので晴れの日より疲れが溜まる。
- ・オーバーハングでミラーでは抜けたかどうか距離感是不分らないので、感覚に頼っている時もある。
- ・そもそも無理して近くに寄せようすると内輪差やオーバーハングで接触するリスクが高くなるので無理に寄せすぎないことも大事だと思う。
- ・バックモニターで対象物が見えたら後方が抜けているので、バックモニターも活用している。
- ・実際、今回実地でやってみて自分ではオーバーハングなどいけると思っている、実際は接触していた。

【安全12項目について】

- ・スマホで天気予報や工事情報などは事前に良く見ている。あとは、現場など過去に行ったことがある同僚に情報を聞くようにしている。
- ・配車の情報は管理者からルートや乗降人数など情報をもらうが、運行経路など本当に大丈夫か確認するようにしている。

■ 所見

今回は内輪差・オーバーハングの実地を停留所に駐車する仮定で実施いただきました。ミラーのみでは正確な距離感をつかむことは難しいため、道路幅や停留所幅などを把握し無理に寄せすぎないことも重要になってきます。定期的に実車を活用し、普段の運行に近づけ車両感覚や車両特性などの理解を深められるように進めて行ければと考えております。

4.管理者ミーティング

- 開催日 : 2025年 6月17日(火)
- 開催時間 : 21時00分 ~ 21時40分
- 参加者 長谷川社長、藤巻部長、野村氏、岩本氏
- 欠席者 片桐氏
- 議題 テーマ「内輪差・オーバーハング（実地）」
 - ① ミーティング出席 欠席者フォローについて
 - ② 走行管理表の状況
 - ③ 管理者コメントの記入について
 - ④ 燃費推移
 - ⑤ 事故推移

■ 議事録

No.	議題	内容
①	ミーティング出席 欠席者フォローについて	・ ミーティング出席：10人/10人（100%） ※別紙、出席リストを参照ください ・ 欠席者フォロー：2名 7月11日（金）横急運輸にて予定
②	走行管理表の状況	・ 5月度走行管理表提出率：100% ・ 燃費記入：100%、月間燃費：93.3% ・ 目標燃費：20.0%、コメント：20.0% ⇒回収時、走行管理表未記入箇所を声かけして記入してもらう
③	管理者コメントの記入について	・ 6月度分走行管理表より管理者コメントの記入を開始 ⇒管理者で分担し記入と回覧での確認をする
④	燃費推移	・ 全体燃費：4.52km/ℓ ※異常燃費無し
⑤	事故推移	・ 活動1年目（2025.3～ミーティング現在）事故総数4件 車両事故4件、その他事故0件 ・ 5月度：車両事故2件、6月度：車両事故無し（ミーティング時点） ・ 事故報告書記入時、本人の対策を具体的に記入してもらう

■ 所見

今回、内輪差・オーバーハングの実地の準備と立ち合いでの指導、誠に有難うございました。ドライバーの方も全員、真剣に取り組んでいただいております。非常に良かったと感じております。また、過去の事故で多い特徴の事故を定期的に実車を用い実技を実施出来ればと考えておりますので宜しくお願いいたします。

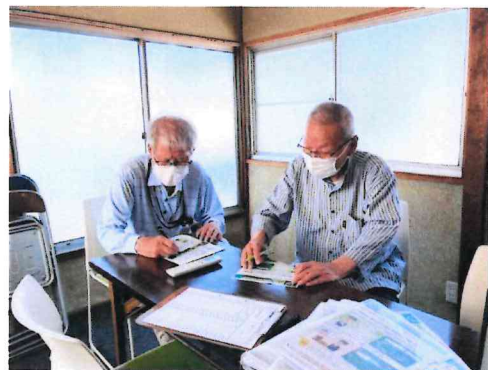
5.その他

■ 連絡事項

■ 配布資料

- ①キックオフミーティング議事録（本紙）
- ②ミーティングスライド
- ③ミーティング参加者一覧
- ④走行管理表（8月分）
- ⑤事故集計表
- ⑥法定教育項目⑥法定教育⑥運行路線・経路における道路及び交通の状況（穴埋め・解答）

■ 実施状況写真



■ 次回ミーティング日時

- ・乗務員ミーティング 2025年 7月15日(火)
 15時00分～
- ・管理者ミーティング 2025年 7月15日(火)
 14時00分～

～今月もお疲れさまでした。次月もよろしくお願いします～